

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 酸化ネオジム
 会社名 : 関東化学株式会社
 住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1
 担当部門 : 試薬事業本部 企画管理部 資料課
 電話番号 : 0120-260-489
 F A X 番号 : (03)3241-1047
 メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp
 整理番号 : 28097

2. 危険有害性の要約

G H S 分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外
 自然発火性固体 : 区分外
 自己発熱性化学品 : 区分外
 酸化性固体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外
 皮膚腐食性・刺激性 : 区分 2
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分 2 A

特定標的臓器/全身毒性（単回暴露） : 区分 3（気道刺激性）

絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 皮膚刺激
 強い眼刺激
 呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策 : 粉じん、ミスト、蒸気などの吸入を避ける。
 換気の良い場所でのみ使用する。
 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。
 使用後は保護具をよく洗う。
 救急処置 : 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
 眼に入った場合：流水で数分間洗い流す。医師の処置を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された衣類および付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。

取り扱った後、手を洗う。

保管：容器は密閉して換気の良い場所で保管する。

施錠して保管する。

廃棄：内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：単一製品
化学名又は一般名：酸化ネオジム
成分及び含有量：酸化ネオジム 99.0%以上
化学特性（示性式）：Nd2O3
官報公示整理番号
化審法：1-797
安衛法：公表
CAS No.：1313-97-9

4. 応急措置

吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合：直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
目に入った場合：直ちに流水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合：直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤：特になし
特定の消火方法：速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護：消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
回収、中和：飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策：皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。
保管
適切な保管条件：容器は密栓して冷暗所に保管する。
安全な容器包装材料：ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。

管理濃度 : 設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会 (2016年度版)

: 設定されていない

ACGIH (2015年度版)

: 設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防毒マスクを着用する

手の保護具 : 不浸透性保護手袋

眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 粉末

色 : 淡紫色

臭い : 無臭

沸点 : データなし

融点 : 1900℃以上

密度 : 7.24g/cm³ (20℃)

溶解性

溶媒に対する溶解性 : 水 ; 不溶

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常条件で安定である。

反応性 : 安定な物質である。

11. 有害性情報

急性毒性 : 経口 : 区分外

経皮 : データ不足のため分類できない

吸入 (蒸気) : データ不足のため分類できない

吸入 (粉塵・ミスト) : データ不足のため分類できない

ラット 経口 LD50>5000mg/kg

皮膚腐食性・刺激性 : 皮膚に対して刺激性がある (区分2)

皮膚に対して刺激性があるので、区分2とした。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

: 眼に対して強い刺激性がある (区分2A)

眼に対して刺激性があるので、区分2Aとした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

: 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない

皮膚感作性 : データ不足のため分類できない

生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない

発がん性 : データ不足のため分類できない

生殖毒性 : データ不足のため分類できない

特定標的臓器・全身毒性－単回暴露

: 呼吸器への刺激のおそれ(区分3)
気道を刺激することがある。

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露

: データ不足のため分類できない

吸引性呼吸器有害性

: データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性

: 水生毒性（急性）：データ不足のため分類できない

水生毒性（慢性）：データ不足のため分類できない

残留性／分解性

: 微生物などによる分解性はない。

生体蓄積性

: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

: 土中に埋立処理を行う。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

14. 輸送上の注意

国内規制

適用法令なし

国連分類

: 分類基準に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法

: 非該当

毒物及び劇物取締法

: 非該当

労働安全衛生法

: 非該当

16. その他の情報

引用文献

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編
Van Nostrand Reinhold Company(1984)

16817の化学商品、化学工業日報社（2017）

国際化学物質安全性カード（I C S C）日本語版、化学工業日報社（1992）

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。